

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 章佑会	代表者	馬場 康雄	法人・ 事業所 の特徴	法人理念（「あらゆる人に生きる夢と勇気と希望を提供する」）のもと、高齢者、障害者、また地域のあらゆる人が住み慣れた地域で生き生きと安心して生活をしていただけるよう、その方の状態や希望に合わせ「通い」「訪問」「宿泊」を組み合わせたサービスを提供し可能な限り在宅生活を継続できるよう支援します。
事業所名	やすらぎガーデン・ 石神井台	管理者	齋藤 維彦		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	人	4人	人	人	1人	1人	3人	人	9人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認			<ul style="list-style-type: none"> ・様々あがった改善計画を取り組むにあたり具体的な計画を立てて優先順位をつけ進めていかなければ改善に繋がらないのではないか。 ・日々の業務が大変なのにそれ以上に取り組むことができるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今回気づいた「できていないこと」を改善計画を元に具体的な計画を立てて順次取り組みます。また運営推進会議において進捗状況などを公表し地域の方と一緒に考えていきます。
B. 事業所のしつらえ・環境			<ul style="list-style-type: none"> ・建物の構造上、地域の方からの認識は薄く感じる。 ・施設内に不快な音や臭いは感じない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・玄関前のベンチを休憩スペースとして地域の方に開放するなど、呼びかけ発信を行い、認知度の向上や入りやすい環境作りを行います。
C. 事業所と地域のかかわり			<ul style="list-style-type: none"> ・地域の行事にはほとんど参加していると思います。ただ毎回、参加するスタッフが決まっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き地域行事への参加を行っていくとともに様々なスタッフが関わられるようシフト等の調整を行っていく。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み			<ul style="list-style-type: none"> ・地域の行事と一緒に参加されている。 ・カーテンも開いていて明るく開放的な環境だと思う。 ・ご近所の心配な方への対応はそこまで手が回らないですよね。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の情報や資源を知る為に利用者と一緒に地域活動へ積極的に参加していく。 ・利用者知りえた情報を元にエコマップを作成する。
E. 運営推進会議を活かした取組み			<ul style="list-style-type: none"> ・全体的によく出来ていると思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・会議に交代で参加できるよう調整します。 ・情報共有が出来るよう議事録に確認欄を設け共有に努めます。
F. 事業所の防災・災害対策			<ul style="list-style-type: none"> ・地域の消防訓練などよく参加されています。 ・この建物は1Fだけでなく、全体を含めた訓練を考えなくてはいけないのではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き地域の消防訓練や自社の消防計画も元に継続した活動を行っていきます。また建物全体の消防訓練も計画（年1～2回）していきます。